

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 令和6年度 R7.2.28作成

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の理念に基づきそのひとらしさや意思を尊重している等行っている。理念にある地域住民との交流はあまりできていないが家族さんとはこまめに連絡をとるようにしている。月に1回スタッフ会を行いケアの内容を話あっている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出勤時、退勤時に近所の方にあいさつしている。 運営推進会議に民生委員の方に参加してもらっている。また、認知症カフェへの参加、さくらの会の会報に認知症ケアについての記事を掲載している。	カフェに家族と一緒にいけるよう取り組んでいる。 さくらの会の会報については少しでも地域の方にGHが認識されるように発信している。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長寿介護課、包括支援センターや相談員、民生委員の方と評価への取り組み状況等について報告や話し合いができた。 また、他の事業所の管理者、入居者の参加を予定している。	外部評価内容で話合当中でホームの様子など写真でお伝えできている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市町村担当者とは管理者が主に連絡を取っている。運営推進会議は市町村担当者の参加が見られる。2か月に一回両ユニットの主任が参加している。	入居要件、加算等わからない事があれば市町村へ問い合わせしている。管理者のみでなく主任も参加しユニットのケア内容の報告をしている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の研修を行い、全職員理解している。日中、身体拘束となる玄関の施錠は行っていない。夜間は外部からの侵入等の防犯、安全確保の観点で戸締りとして施錠している。現在家族さんの了承を得て身体拘束の方1名あり。毎週カンファレンス行い経過観察している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束について、法人での委員会を行い、報告を行っている。また、身体拘束開始について家族に説明行い、同意書ももらい経過も観察しているので、外部評価としてAで良いと思います。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	高齢者虐待防止の研修への参加、ユニット会での内部研修を行っている。職員間の報告、利用者の身体チェックや訴えを見逃さないように注意し日々のケアにおいて虐待を見逃していないか検討し防止に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・虐待について法人で委員会を行っている。入居者について、ヒヤリハットなども報告も出ていることから注意深く見れていると感じていますのでAで良いと思います。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	制度については理解できているスタッフは少ないと思える。内部研修で権利擁護についての勉強会を行っており理解している。対象の入居者がいる場合はその都度、制度について伝えている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者が契約時や改定の際には書面に沿って理解を得られるよう十分な説明を行い、同意をもらっている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議への家族の参加は無いが電話等で、お聞きしている。入居者については日常のかかわりの中での要望はお聞きしている。 コロナが5類になった後施設内のボランティアの受け入れ、面会を許可し、家族の外出などの希望にも沿えるよう取り組んでいる。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ後ではありますが運営推進会議への家族の参加はできないでしょうか？家族会の再開などはできないか？家族から直接意見を聞ける機会があると良いと思います。評価はBとします。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のスタッフ会で意見や提案を出す機会を設けている。また、提案事項に関しては検討し反映できるよう努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	残業が無いように取り組んでいる。人員不足の中、出来る支援に取り組んでいる。考課表等を基に昇給・賞与制度や準職員登用へ繋がり待遇面へ反映されている。有資格者は、正職員への雇用となっている。また処遇加算も条件	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部評価としては、会社の内情ともなるので職員のいろんな意見があると思います。職員のストレスチェックなども行ったら良いと思います。評価はBとします。

				に合わせて職員の給与に反映している。 有給休暇も全体で取れるよう 取り組みリフレッシュできるように している。			
12	職員を育てる取 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケ アの実際と力量を把握し、法人内外の研 修を受ける機会の確保や、働きながらト レーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間計画を作成し1年を通して 必要な研修を内部研修にて行っ ている。今年度はスキルアップと して認知症実践者研修、リーダー 研修に取り組んでいる。また、資 格取得に向けて実務者研修に行 っている職員もいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新人職員には、認知症基礎研修の実施を行い、 実践者やリーダー研修へ行けるよう、取り組んで いる。また、資格取得のために勉強されてる職員 もいるとの事なので、評価はAとします。
13	同業者との交流を 通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交 流する機会を作り、ネットワークづくりや 勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ ービスの質を向上させていく取り組みをし ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者が同市での GH 管理者 会や地域ケア会議には積極的に 参加し、他事業所の方との交流 機会を作っている。得た情報をス タッフ会などで職員に伝えてい る。年2回須崎市地域包括支援 センターの研修への参加を予定 している。			
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おかず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者ごとに自分らしく生活できる 場を目指し、個々の介護レベルや性 格を理解し支援・介助し支え合う関 係を作るため、できる家事は行って 頂き入居者と職員がお礼を言い合う 等良い関係が気づけている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策の緩和に伴い、面会の機 会を増やしています。一時帰宅など 可能な限り要望に応じている。県外 の家族とはお便りや電話、オンライ ンでの面会の支援はしている。	コロナ5類になってから面会等会える時は自由に 行ってもらっている。また電話等、家族の構わない 時間などに行えるようにしている。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の思いを傾聴し尊重して工 夫しつつその人に合ったケアを努 めている。自ら話ができる方と は、会話等からの情報を得てい			

				るが、会話が出来ない方は、家族よりの希望をお聞きしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	モニタリングを行い職員間での情報共有や家族の意向も踏まえ、その方の計画を立案している。	協力医療機関連携、個別機能等、看護師、理学療法士を話し合った内容もケアプランに反映している。	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	ケアプランを作る前に、家族に希望を聞いて反映して、ケアプランを作っている。画一のケアプランではなく、その人特有のプランなどもあるので、評価はAとします。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	業務の時間の都合で口頭での申し送りではなく書面で行っているが時折情報共有出来ないことがある。日々の様子や気づき等あれば、その都度記録に残し情報共有している。		<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	業務の都合で、書面での申し送りをしており、申し送り方法などの改善を行っている。情報が共有しやすいように、一つにまとめていくことで生産性を上げるようにしている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	担当者会、スタッフ会で意見を出し、実践し皆で情報を共有している。その方に合ったサービスを模索する。	看取りを希望される方に対しては院内点滴、訪問看護を導入して対応している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	以前みたいイベントや行事に参加してきている。外食・買い物支援など徐々に行かれている。	認知症カフェ等に参加するよう努め地域の方と交流できるようにしている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	入居時にかかりつけ医についての説明を行い、ご本人、家族にとって納得して頂いている。母体であるクリニックの対応にて、月2回訪問診療、年2回の定期受診を受けることが出来ている。クリニック以外の専門家の受診は家族に対応お願いしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	退院後、病院関係者と情報交換や相談に努めている。入院時の病院との情報交換は管理者がほぼ行っている。管理者不在の時は代わりに行っている。		<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	主に病院との連絡は管理者が行っているが、管理者が不在の日は、主任や、他の職員で対応できている。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<p>①. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	状態が落ちてきていると感じたら早めに Dr に相談し家族さんに看取り介護のお話をしている。医療設備は整っていないのでその話もしたうえで、家族の希望に沿うよう支援している。		<p>①. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	入居時にも看取りに関する説明をしており、在宅で過ごすことと変わりがない状況になる事お伝えしている。医療設備が整っていない事、介護しかおらず、医師、看護師がくるには時間もかかる事お伝えし、十分に説明行いホームでの看取りを行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<p>A. 十分にできている</p> <p>②. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	内部研修、勉強会で繰り返し学んでいる。緊急時にも医療と連携して対応が出来るよう勉強している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<p>①. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	防火訓練年2回(消防立ち合い1回、自主訓練1回)震災訓練、風水害訓練合わせて年3回行っています。訓練には職員の意識も強く参加率はよい。	屋想定、夜想定訓練を行い状況に合わせた避難方法を考えている。	<p>①. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	防火マニュアルの制作や、BCPのマニュアルも作っているので十分できていると判断します。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>②. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	声のかけ方や、タイミング等に充分配慮した声掛けを行い対応している尊厳に配慮した言葉かけを心掛けている。		<p>①. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	その人にあった言葉の声掛けをしており、馴染みであればいいかと思いますが、なお、呼び方について、ケアプランなどに記入して行う方がよいと思います。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p>②. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	リハビリ、体操、活動時にはお誘いしている。自室で過ごされる方には、無理強いせず、ゆっくり過ごされている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>②. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	普段は、調理済の食材を使用していることもあり、利用者に依頼することは減っている。月一回食レクを行っており出来る方には一緒に作業してもらっている。		<p>A. 十分にできている</p> <p>②. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	現在、調理済の食材の対応をしているとの事ですが、その中でも、時々、心がけてみんな調理したりされている炉の事なので、Bの評価でいいと思います。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<p>①. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	提供する時間を決め摂取量が少ない方は小まめに声掛け実施。栄養状態悪い方は補助食品摂ってもらっている。毎日のスケジュール表で記入・確認して状態			

				を把握し、職員間で共有している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	㉠. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。毎食後に口腔ケアを行っている。義歯は、毎日預かり除菌剤に入れるようにしている。自分で出来ない方は、介助に行っている。		㉠. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	拒否の方もおられるとの事ですが、あずかれるときは預かって清潔に過ごせるよう配されています。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	㉠. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間をみてのトイレ介助を行ったり、排便のコントロールを行ったりしている。利用者ごとに排泄や排泄の自立にむけた支援している。		㉠. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	聞き取りして、スケジュール表でチェックしています、何日か出ていなかったら服薬調整されているとの事なので、充分できていると思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている ㉢. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員不足により、決められた時間・曜日に設定している。曜日や時間帯問はずの支援は出来ない。時間帯希望の方は現在いないので人員の都合午前中に入浴支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている ㉡. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	座位の保持が難しい方、傾眠が多い方には適宜臥床対応を行っている。疲れている時や体調不良等の時は、自分の部屋でやすまれている。夜間等は、室温に注意をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている ㉡. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全員分の薬の把握は出来ないが処遇記録に内服薬の情報を入れている。服薬状況が変わった時は、職員間で共有出来ている。誤薬や飲み忘れ予防の為、服用時には職員間で確認作業を行っている。薬置き場も個々に分けて作成している。		A. 十分にできている ㉡. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の間違いがいか確認しているが、ヒヤリハットなどで薬の掃き出しなどがあり、きちんと飲めていない事がある。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月食レク実施、人員不足であまり出来ていないが空いた時間見つけ散歩等実施している。ドライブ支援での花見は管理者の協力のもと出来ている。	じんいんが少しでも確保できた時は外食や外出に取り組んでいる、食レク、誕生会を行う、楽しみとなる時間を作っている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナへの対応が緩和されてき、家族と予定を決めて、外出、帰宅支援など行っている方がいる。外食などは行っていないが、春に花見の支援が出来ました。	家に帰る支援は家族が対応している。遠出を希望される家族とはリスクをふまえて検討し実現に向けて話し合っている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、個人別の収支記録を記入し支援している。所持に対しては認知症の影響化の為、預かりしている事で理解されている。買い物は預かっているお金で本人が好きなものを選べるよう支援している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者からは時折要望があるので電話の支援行っている。個々に必ず日曜日の午後に家族さんから電話連絡あります。携帯電話を持っている利用者がありまめに家族等で連絡している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	建物の老朽化が目立ってきておりなるべく早く修理に心掛け混乱がまねくような刺激がないよう配慮している。トイレの場所には、プレートをつけていたり、移動時は、手すりを持って歩かれたり出来ている。季節ごとの壁飾り等行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の老朽化は経皮的な問題もあるかと思いません。入居者が季節を感じられるような飾りつけなどはされています。	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なるだけ希望に添えるようにしている。家族さんの意向も聞き入れ支援を行っている。自室でゆっくり過ごされる方や、ホールでテ			

				レビを見ながら談笑されたりしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からの情報や、聞き取りによりプランを作り支援を行っている。ケアプラン更新月には家族さんに連絡し意向や希望の聞き取りを行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェック月二回の往診、毎週1回の医療連携実施し看護師に相談している。少しでも気になるような事があれば家族さんに連絡している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調面に関しては小さなことでも家族に伝えることが出来ている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の一日の流れはある中で、自分のペースでゆっくりと過ごされている方も居る。これまでの慣れ親しんだ空間・習慣に近づくよう生活環境整えている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室の生活環境を大事にして家族さんから預かったものや頂いたものを飾っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設に入居時は(火の気のあるもの、お酒以外)、なんでも持ち込んでいいが、ご本人がコントロールするのはいけないといけない事がある。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の「花を見に行きたい」思いなどお聞きしたときは可能な限り支援につなげている。家族の要望により、催事に外出される入居者もいる。施設でも外食、買い物、散歩なども出かけるようにしていく。	催事に関しては家人あればお受けしている。外出に関しても家族の協力で出かけることが多い。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割や楽しみ事ではご本人のできる事をおこなっている。それぞれの方に合った家事として洗濯たたみや食器洗い、掃除などを行っている。レクとしてもその方に合ったちぎり絵、塗り絵等を行ってもらうことでできた時の喜び			

				に繋がられるように支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体操やレクなどを通して会話するようにし関りを持っている。ホールで他者と談笑しながらテレビを見られたり、皆で体操をしたり個々で運動に取り組む時間を作っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なかなか個人に合わせることはできない現状があるが、集団の中で出来ることを提供している。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に民生委員の方来られ、知り合いの方同士話される姿が見られた。病院受診などの時に知り合いと話すことが出来た入居者もいた。	病院で知り合いに会うことが多いと思う。知り合いに話しかけたり、話しかけられて会話されている姿を見かける。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	中にはホームでの生活する事を理解し安心している方もいるが帰宅願望が強く帰りたい人が多いのが現状である。	地域とのかかわりを大事にされている。職員として精いっぱいされていると思います。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域とのかかわりを頑張って下さい。職員としては、精一杯やっていると思いますが、個人個人には伝わらないこともあるかと思います。